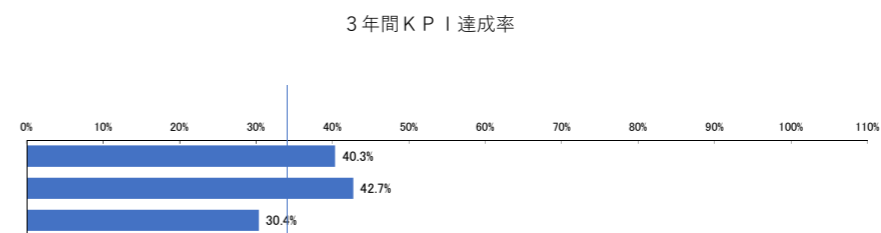


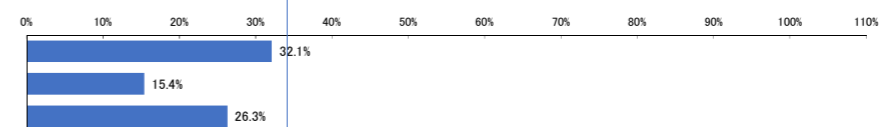
やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム KPI進捗管理表

※2020年度2月末実績

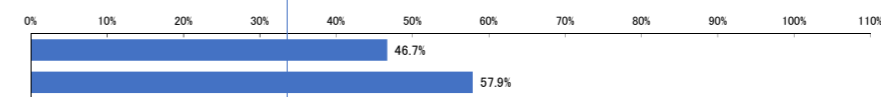
①不安定な就労状態にある方	目標	KPI				
	項目	3年間KPI	3年間KPI達成率	実績		
				2020年度	2021年度	2022年度
正規雇用者数を2,040人増						
	●ハローワーク紹介による正社員就職件数	1,800 件	40.3%	726 件	件	件
	●キャリアアップ助成金活用による正社員転換数	700 人	42.7%	299 人	人	人
	●山口しごとセンター利用者における就職決定数	514 人	30.4%	156 人	人	人



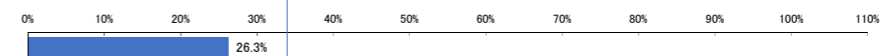
②長期にわたり無業の状態にある方	目標	KPI				
	項目	3年間KPI	3年間KPI達成率	実績		
				2020年度	2021年度	2022年度
地域若者サポートステーションを中心に関係機関と連携した職業的自立支援につなげる						
	●サボステによる相談件数	4,500 件	32.1%	1,445 件	件	件
	●サボステの支援により就職等につながった件数	546 件	15.4%	84 件	件	件
	●サボステと地域の関係機関との連携体制の強化	市町PF等への参画	26.3%	※④市町PFの設置に連動		



③社会参加に向けた支援を必要とする方(ひきこもりの方や生活困窮の方など)	目標	KPI				
	項目	3年間KPI	3年間KPI達成率	実績		
				2020年度	2021年度	2022年度
市町に居場所の整備、対象者の状態に合わせた支援を行うための多様な取組を推進し、社会とのより太いつながりをつくる						
	●就労準備支援事業実施福祉事務所	15 箇所	46.7%	7 箇所	箇所	箇所
	●ひきこもりの方等の相談窓口の整備	19 市町	57.9%	11 市町	市町	市町



④全支援対象者共通	目標	KPI				
	項目	3年間KPI	3年間KPI達成率	実績		
				2020年度	2021年度	2022年度
就職氷河期世代の活躍を支援する気運の醸成を図る						
	●県内全市町での市町PFの設置	19 市町	26.3%	5 市町	市町	市町



「就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援」事業 進捗管理表

2020年度事業		
分類	事業内容	実施結果
●周知・広報	「就労支援」「ひきこもり支援」「自立支援」に関する相談窓口を整理し、「ぼかばか未来相談MAP」としてリーフレットを作成。県内全戸配布を行う。	・「ぼかばか未来相談MAP」作成(別添1) ・「ほっぷ」にて約40万戸にMAPを折り込み ・「ほっぷ」で配布できないエリア(萩・長門・柳井エリア)は新聞にて折り込み(別添2) ・読売新聞にて広告を掲載(別添2、3)
●受入企業開拓	就職氷河期世代に対する職場実習受入企業を開拓し、リスト化する。	・39件リスト化済(別添4)

2021年度事業		
分類	事業内容予定(別添5)	実施結果
●求職者説明会・面接会等	就職氷河期世代専門窓口を持たないハローワークにおいて、求職者向け説明会を行う。 県内で開催される就職面接会等に、専門相談員を配置した就職氷河期専用ブースを設置する。	
●周知・広報	就職氷河期世代活躍支援プラットフォームの専用サイト(HP)を立ち上げ、支援情報を更新する。 また、職場実習受入企業リストの掲載と、実施された職場実習のレポートを掲載する。	
●受入企業開拓	就職氷河期世代に対する職場実習受入企業を開拓し、リスト化する。	

※事業内容予定は公示に当たって示した内容であり、企画競争入札によって変更する可能性あり

2022年度事業		
分類	事業内容予定	実施結果

やまぐち就職氷河期世代
活躍支援プラットフォーム

バブル崩壊後の雇用情勢が厳しい時期（概ね平成5年から平成16年）に学校卒業期を迎えた、いわゆる「就職氷河期世代」の活躍を支援するため、山口労働局、山口県をはじめ、関係行政機関、経済団体、労働団体、支援機関を構成員とする「やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を令和2年8月28日に設置しました。

構成団体

- 経済団体**
 - 山口県経営者協会
 - 山口経済同友会
 - 山口県商工会議所連合会
 - 山口県商工会連合会
 - 山口県中小企業団体中央会
- 労働団体**
 - 日本労働組合総連合会 山口県連合会
- 支援機関**
 - 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 山口支部
 - 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
- 市 町**
 - 山口県市長会
 - 山口県町村会
- 行政**
 - 経済産業省 中国経済産業局 地域経済部 産業人材政策課
 - 山口労働局
 - 山口県

就職氷河期世代の活躍に向けた各種支援についてご案内します。

就労支援

- 不安定な就労状態にある方**
 - ハローワーク（就職氷河期世代専門窓口含む）、山口しごとセンターによる相談支援
 - 公的職業訓練（ハートレーニング）の実施等によるスキルアップ支援
- 長期にわたり無業の状態にある方**
 - 地域若者サポートステーションによる相談支援
 - 地域若者サポートステーションによる就職後の定着支援

ひきこもり支援

- ひきこもり地域支援センターによる本人、家族に対する相談支援
- ひきこもり地域支援センターによる本人、家族に対する教室や会の実施

自立支援

- 自立相談支援機関による相談支援
- 自立相談支援機関による生活支援

山口労働局 HP
QRコード〈氷河期〉



「就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援」事業
本相談 MAP は山口労働局から委託を受け、学校法人 YIC 学院が作成しています。

就職氷河期世代のみなさま・ご家族さまへ

ぽかぽか未来 相談MAP

Warm Future Counseling Map



このページを開いてください

仕事を続けたいけど、うまくいかない…
ひきこもって、ひとりで悩んでしまっている…
自立をしたいけれど、自信がない…

就職氷河期世代が抱える問題は、本人だけの問題ではありません。
あなたが動きだすきっかけになるようなお話がしたい。

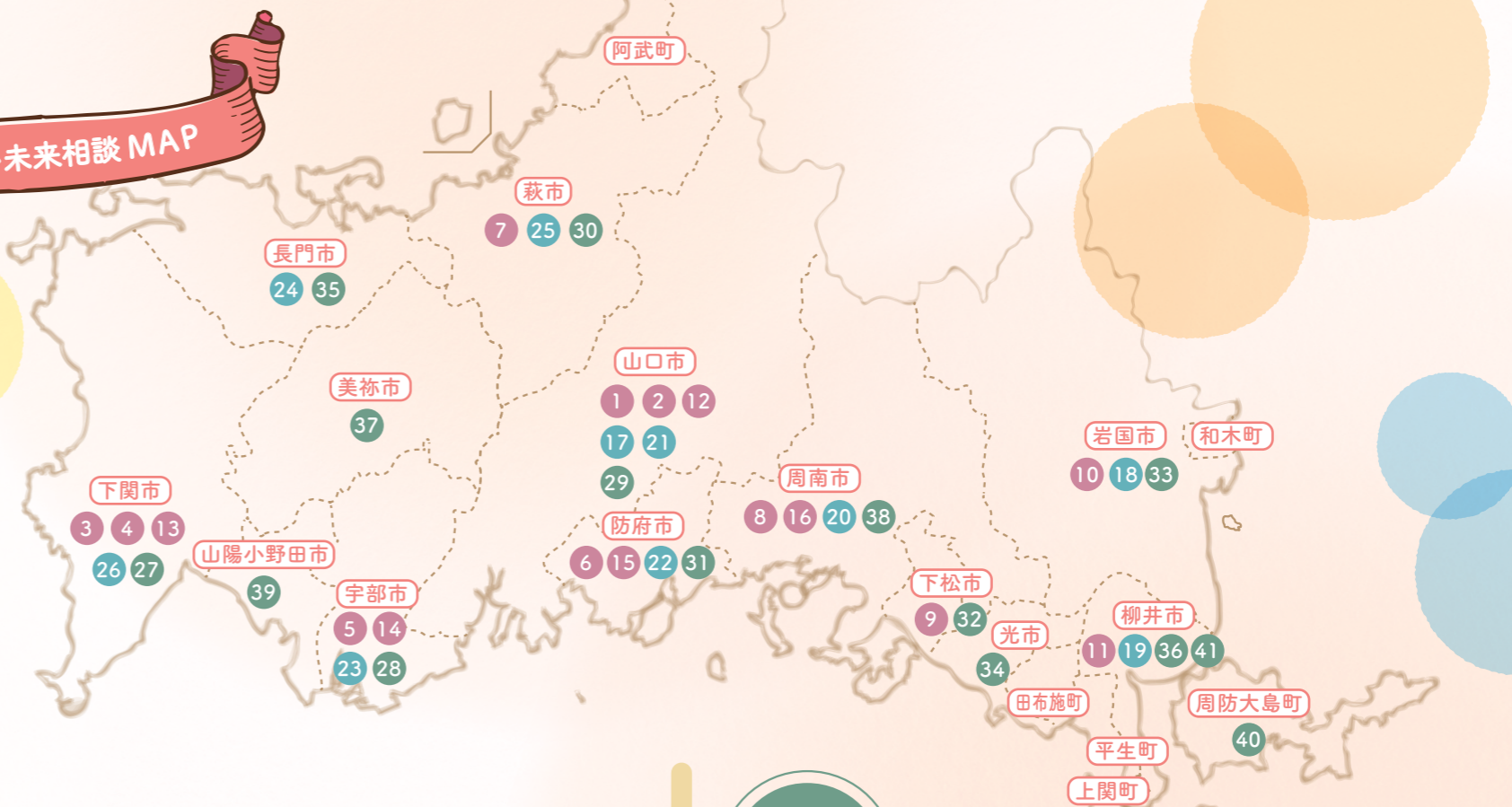
それがわたしたちの想いです。

お住いの地域の就労支援、ひきこもり支援、自立支援の相談窓口をご紹介します。

あなたに合ったサポートが見つかるかもしれません。

お気軽にご相談ください。

ぽかぽか未来相談MAP



就労支援

仕事に関する相談がしたい

- 非正規で働いているが正規雇用で働きたい
- 働いていない時期が長いので不安…など

ひきこもり支援

ひきこもりに関する相談がしたい

- 子どもがひきこもっている状況について相談したい
- 家から出ないわけではないが、社会とのつながりがない…など

自立支援

生活全般に関する相談がしたい

- 働く前に住むところをなんとかしたい
- 働きたくても働くことができない状況にある…など

1 山口市
1 ハローワーク山口
TEL 083-922-0043
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)
※学卒求人の受付は、山口新卒応援ハローワークで行います。

2 県内全域
2 山口新卒応援ハローワーク
TEL 083-973-8080
月曜～金曜 8:30～19:00 土曜 8:30～17:00
(日曜・休祝日及び年末年始休み)※対象年齢概ね44歳以下

3 下関市
3 ハローワーク下関
TEL 083-222-4031
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)
※学卒求人の受付は、ハローワークプラザ下関で行います。

4 下関市
4 ハローワークプラザ下関
TEL 083-231-8189
月曜～金曜 10:00～17:15 火曜・木曜夜間 17:15～19:00
第2・第4土曜 10:00～17:00(日曜・休祝日及び年末年始休み)
※平日夜間及び第2・4土曜日は、職業相談・紹介及びパソコンによる求人情報の閲覧のみを行っております。

5 宇部市・美祢市・山陽小野田市
5 ハローワーク宇部
就職氷河期世代専門窓口 キャリアアップ応援コーナー
TEL 0836-31-0164
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

6 防府市
6 ハローワーク防府
TEL 0835-22-3855
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

7 萩市・長門市・阿武町
7 ハローワーク萩
TEL 0838-22-0714
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

8 周南市
8 ハローワーク徳山
TEL 0834-31-1950
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

9 下松市・光市
9 ハローワーク下松
TEL 0833-41-0870
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

10 岩国市・和木町
10 ハローワーク岩国
TEL 0827-21-3281
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

11 柳井市・周防大島町・上関町・田布施町・平生町
11 ハローワーク柳井
TEL 0820-22-2661
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

12 県内全域
12 山口しごとセンター
TEL 083-974-5120
カウンセリング・セミナー予約専用
月曜～金曜 8:30～19:00 土曜・第2・4日曜 8:30～17:00
※日曜は、職業紹介及び求人検索はご利用できません。
(第1・3・5日曜・休祝日及び年末年始休み)

13 下関市
13 しのせき若者サポートステーション
TEL 083-254-0340
月曜～金曜 9:00～17:00(土曜・日曜・休祝日・お盆及び年末年始休み)
※対象年齢49歳以下

14 宇部市・美祢市・山陽小野田市
14 うべ若者サポートステーション
TEL 0836-36-6666
火曜～土曜 10:00～18:00(日曜・月曜・休祝日・お盆及び年末年始休み)
※対象年齢49歳以下

15 山口市・萩市・防府市・長門市・阿武町
15 ほうふ若者サポートステーション
TEL 0835-28-3808
火曜～土曜 9:30～17:30(日曜・月曜・休祝日及び年末年始休み)
※対象年齢49歳以下

16 県東部
16 しゅうなん若者サポートステーション
TEL 0834-27-6270
火曜～土曜 9:30～17:30(日曜・月曜・休祝日及び年末年始休み)
※対象年齢49歳以下

◎ひきこもり地域支援センター

17 県内全域
17 精神保健福祉センター
(心の健康電話相談)
TEL 083-901-1556
月曜～金曜 9:00～11:30, 13:00～16:30
(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

18 岩国市・和木町
18 岩国健康福祉センター
TEL 0827-29-1525
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

19 柳井市・周防大島町・上関町・田布施町・平生町
19 柳井健康福祉センター
TEL 0820-22-3631
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

20 周南市・下松市・光市
20 周南健康福祉センター
TEL 0834-33-6424
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

21 山口市
21 山口健康福祉センター
TEL 083-934-2532
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

22 防府市
22 山口健康福祉センター
(防府支所)
TEL 0835-22-3740
月曜～金曜 8:30～17:15
(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

23 宇部市・美祢市・山陽小野田市
23 宇部健康福祉センター
TEL 0836-31-3203
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

24 長門市
24 長門健康福祉センター
TEL 0837-22-2811
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

25 萩市・阿武町
25 萩健康福祉センター
TEL 0838-25-2667
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

26 下関市
26 下関市立下関保健所
TEL 083-231-1419
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

◎自立相談支援機関

27 下関市
27 生活サポートセンター下関
TEL 0120-150-873
月曜～金曜 9:00～17:00(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

28 宇部市
28 生活相談サポートセンターうべ
TEL 0800-200-7440
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

29 山口市
29 パーソナル・サポートセンターやまぐち
TEL 0800-200-6291
月曜～金曜 9:00～16:30(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

30 萩市・阿武町
30 萩市社会福祉協議会
TEL 0838-25-3620
月曜～金曜 8:30～17:30(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

31 防府市
31 防府市自立相談支援センター
TEL 0835-24-9777
月曜～金曜 8:30～17:00(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

32 下松市
32 下松市社会福祉協議会
TEL 0833-41-2242
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

33 岩国市
33 暮らし自立応援センターいわくに
TEL 0827-24-2571
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

34 光市
34 光市生活自立相談支援センター
TEL 0833-74-3025
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

35 長門市
35 長門市自立相談支援センター
TEL 0837-23-1600
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

36 柳井市
36 柳井市社会福祉事務所
生活困窮者自立支援相談窓口
TEL 0820-22-2111
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

37 美祢市
37 美祢市社会福祉協議会
(美祢地域福祉センター)
TEL 0837-52-5222
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

38 周南市
38 周南市自立相談支援センター
TEL 0800-200-4742
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

39 山陽小野田市
39 地域生活支援センター
TEL 0120-83-2344
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

40 周防大島町
40 周防大島町福祉事務所
TEL 0820-77-5505
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

41 和木町・上関町・田布施町・平生町
41 柳井健康福祉センター
保健福祉・総務室(柳井総合庁舎内)
TEL 0820-22-3777
月曜～金曜 8:30～17:15(土曜・日曜・休祝日及び年末年始休み)

各市町にもひきこもり相談窓口があります。

就職氷河期世代以外の方からも相談を受け付けております。まずは上記機関にお問い合わせください。

ぽかぽか未来相談MAP 折り込みスケジュール

3月

		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
山口市	ほっぷ配布エリア					■																■										
	阿東町、徳地（大原湖より北西）、仁保（中心部より北西）														■								■									
下関市	ほっぷ配布エリア					■																■										
	豊田町全域、豊北町全域、豊浦（小串より北）															■							■									■
宇部市	ほっぷ配布エリア					■																										
山陽小野田市	ほっぷ配布エリア					■																										
美祢市	中心部														■																	
防府市	ほっぷ配布エリア					■																										
萩市	全域														■																	
長門市	全域														■																	
阿武郡阿武町	全域														■																	
周南市	ほっぷ配布エリア					■																										
下松市	ほっぷ配布エリア					■																										
光市	ほっぷ配布エリア					■																										
	ほっぷ配布エリア					■																										
岩国市	ほっぷ配布エリア					■																										
	由宇付近														■																	
玖珂郡和木町	ほっぷ配布エリア					■																										
柳井市	全域														■																	
大島郡周防大島町	全域														■																	
熊毛郡上関町	全域														■																	
熊毛郡田布施町	麻郷														■																	
熊毛郡平生町	全域														■																	

■ ほっぷ折り込み

■ 読売新聞折り込み 《計5,150部》

■ 毎日新聞折り込み 《計4,850部》

■ 中国新聞折り込み 《計7,310部》

■ 読売新聞広告 《全県計133,043部》

就職氷河期世代の活躍に向けた各種支援についてご案内します。

不安定な就労状態にある方

- ハローワーク(就職氷河期世代専門窓口含む)、山口しごとセンターによる相談支援
- 公的職業訓練(ハロートレーニング)の実施等によるスキルアップ支援

長期にわたり無業の状態にある方

- 地域若者サポートステーションによる相談支援
- 地域若者サポートステーションによる就職後の定着支援

- ひきこもり地域支援センターによる本人、家族に対する相談支援
- ひきこもり地域支援センターによる本人、家族に対する教室や会の実施

就労
支援

ひきこもり
支援

自立
支援

- 自立相談支援機関による相談支援
- 自立相談支援機関による生活支援

就職氷河期世代が抱える問題は、本人だけの問題ではありません。あなたが動きだすきっかけになるようなお話がしたい。それがわたしたちの想いです。

お住いの地域の就労支援、ひきこもり支援、自立支援の相談窓口をご紹介します。あなたに合ったサポートが見つかるかもしれません。



ぽかぽか未来相談MAP

をご覧ください。ダウンロードはこちらから



「就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォームを活用した支援」事業 本相談MAPは山口労働局から委託を受け、学校法人YIC学院が作成しています。

問合せ先: 山口労働局 山口市中河原町6番16号 TEL:083-995-0380 / 学校法人YIC学院 山口市小郡黄金町2番24号 TEL:083-976-8355

提案すべき事業内容について

項目		実施内容・実施趣旨
I	企業説明会や就職説明会等、地域の実情に応じた就職氷河期世代への雇用支援	<p>就職氷河期世代専門窓口を持たないハローワークにおいて、対象求職者向け説明会を行う。</p> <p>宇部所以外のハローワークにおいて各1回実施。</p> <p>山口県内で開催される就職面接会等に、キャリアコンサルタントなどの専門相談員を配置した就職氷河期専用ブースを設置し、キャリア相談を行う。 また、必要に応じて職場実習・セミナーなど支援の案内を行う。</p> <p>参加する就職面接会は●回、支援人数は●人以上を目標とする。</p>
II	能力開発施設、支援機関、採用企業等へのメディアツアー	
III	就職氷河期世代支援に係る各種事業の周知及び気運の醸成に係る広報	<p>就職氷河期世代活躍支援プラットフォームの専用サイトを立ち上げ、管理運営を行う。 専用サイトの内容としては</p> <p>①県内相談窓口等、関連する機関の掲載 ②就職氷河期に関係するイベントなどの更新 ③職場実習(社会人インターンシップ、就労体験・就労訓練)リストの掲載と、実施された職場実習のレポートを掲載</p>
IV	I～IIIの他、都道府県プラットフォームにおいて企画・立案した地域の実情に応じた事業	<p>正規雇用での採用選考を兼ねた「社会人インターンシップ」の実施を促進するため、県内の受入可能企業を開拓し、地域ごとにリスト化する。</p> <p>また、就労に向け一定の準備が必要な長期間就労していない方や不安定就労を繰り返している方を対象とした「就労体験・就労訓練」についても、県内の受入企業を開拓し、地域ごとにリスト化する。</p> <p>企業リストは、それぞれ50件を目標とすること。</p>

その他、事業の実施に当たって求められる事項

※1 これまで類似事業を実施した頃がある場合は、提案書に当該事業の内容、実施方法等について記載すること。

※2 女性活躍推進法に基づく認定(プラチナえるぼし認定企業、えるぼし認定企業)、次世代法に基づく認定(プラチナくるみん認定企業、くるみん認定企業)又は若年者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業)を受けている場合は、認定の事実が確認できる資料を提出すること。

やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム設置要領

1 趣旨

「就職氷河期世代支援に関する行動計画 2019」及び「厚生労働省就職氷河期世代活躍支援プラン」に基づき、山口県内の関係機関や団体を構成員とし、県内の就職氷河期世代の支援に社会全体で取り組む気運を醸成するとともに、活躍支援策のとりまとめ、進捗管理等を統括する「やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」（以下「やまぐちPF」という。）を設置する。

2 構成員

やまぐちPFの構成員については、行政機関、経済団体、労働団体等の別紙1の機関を構成員とする。

3 各構成員の役割

上記2の構成員の役割は、下記のとおりとする。

（1）行政側

① 山口労働局（職業安定課）

- ・ やまぐちPFとりまとめ事務局（主担当）
- ・ 事業実施計画の策定とりまとめ、事業の進捗管理（主担当）
- ・ 管内市町のプラットフォーム（以下「市町PF」という）との連絡調整
- ・ 各種支援策の周知広報

② 山口県（商工労働部労働政策課）

- ・ やまぐちPFとりまとめ事務局（副担当）
- ・ 事業実施計画の策定とりまとめ、事業の進捗管理（副担当）
- ・ 市町PFとの連絡調整
- ・ 各種支援策の周知広報

③ 山口県（健康福祉部健康増進課）

- ・ 市町PFとの連絡調整
- ・ 社会参加に向けた支援を必要とする者のニーズの把握
- ・ 市町PFと連携しての先進的な取組に係る事例の把握と展開
- ・ 各種支援策の周知広報

- ④ 就労支援機関（ハローワーク、山口しごとセンター）
 - ・ 専門窓口・専門チームによる就職支援
 - ・ 企業説明会・面接会の開催や職場実習・体験機会の確保
 - ・ 企業に対する処遇改善の働きかけ、専門求人の確保
 - ・ 各種支援策の周知広報
 - ・ やまぐちＰＦとりまとめ事務局への政策提案
- ⑤ 中国経済産業局
 - ・ やまぐちＰＦとりまとめ事務局への政策提案
 - ・ 各種支援策の周知広報
- ⑥ 山口県市長会、山口県町村会
 - ・ 各種支援策の周知広報

(2) 経済団体、労働団体等

- ・ 企業に対する、就職氷河期世代を対象とした求人募集、積極的な採用、企業説明会・面接会への参画や職場実習・体験機会の確保の働きかけ
- ・ 企業に対する人材育成の充実や正規雇用化を含む処遇改善の働きかけ
- ・ 就職氷河期世代の就労や社会参加に向けた相談支援
- ・ イベントや会報等での各種支援策等の周知広報
- ・ やまぐちＰＦとりまとめ事務局への政策提案

(3) 支援機関（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山口支部、山口県社会福祉協議会）

- ・ 公的職業訓練（ハロートレーニング）の充実
- ・ 社会参加に向けた支援を必要とする者への支援の充実
- ・ 各種支援策の周知広報
- ・ やまぐちＰＦとりまとめ事務局への政策提案

4 やまぐちＰＦにおける取組事項

やまぐちＰＦにおいては、次に掲げる事項について協議を行い、各構成員における取組を促進することとする。

(1) 気運醸成と各種支援策の周知広報

就職氷河期世代の支援に社会全体で取り組む気運を醸成し、各界が一体となって、積極的な採用、正規雇用化を含む処遇改善や社会参加への支援に結びつくよ

うな環境整備を図る。

また、就職氷河期世代本人やそのご家族等に対し、各構成員が有する様々なルートを通じて各種支援策の周知広報を図る。

(2) 支援対象者の把握

地域ごとに支援の対象となる以下の3種類の者に係る支援ニーズを把握する。

- ① 不安定な就労状態にある者
- ② 長期にわたり無業の状態にある者
- ③ 社会参加に向けた支援を必要とする者(ひきこもりの方や生活困窮の方など)

(3) 目標、K P I (重要業績評価指数) の設定及び事業実施計画の策定

- ① 山口県におけるK P Iについては、適切なものを検討の上設定する。
- ② K P I を達成するために、事業実施計画を策定する。
- ③ 計画に基づく実施事業の進捗管理を行う。

(4) 市町との連携

市町P Fの事務局と連絡調整を図り、以下の事項に係る市町P Fとの情報共有と広域的課題の対応を行う。

- ・福祉から受け入れ先の開拓、雇用にあたって必要な配慮等、県レベル経済団体への対応依頼
- ・経済団体、他の市町村等とのつながり作りの支援
- ・市町P Fの好事例の周知等

5 会議の開催

上記4に掲げる事項の協議を行うために、年2回を目安に会議を開催することとするが、この他必要に応じて開催することもできるものとする。

6 秘密の保持

P Fの構成員及び協議の場に参加した者は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

(附則)

この要領は、令和2年8月28日から施行する。

やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム構成員

区分	構成員 (機関・団体名)
経済団体	山口県経営者協会
	山口経済同友会
	山口県商工会議所連合会
	山口県商工会連合会
	山口県中小企業団体中央会
労働団体	日本労働組合総連合会 山口県連合会
支援機関	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 山口支部
	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
市 町	山口県市長会
	山口県町村会
行 政	経済産業省 中国経済産業局 地域経済部 産業人材政策課
	山口労働局
	山口県商工労働部
	山口県健康福祉部

やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラン

令和2年8月

やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム

目次

1. 趣旨	1
2. やまぐち支援プランの計画期間及び進捗管理	2
3. 支援対象者	2
4. 山口県の現状と支援の方向性	3
5. 目標、KPI及び取組	4
(1)不安定な就労状態にある方	4
(2)長期にわたり無業の状態にある方	6
(3)社会参加に向けた支援を必要とする方	8
(4)全支援対象者共通の取組	10
6. やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォームと 市町プラットフォームとの連携	10
7. 地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業の実施	10

1. 趣旨

バブル崩壊後の雇用環境が厳しい時期(概ね 1993 年(平成5年)~2004 年(平成 16 年)に就職活動を行った、いわゆる「就職氷河期世代」は、現在、30 代半ばから 40 代後半(令和2年4月1日現在、大卒で概ね 38 歳~49 歳、高卒で概ね 34 歳~45 歳)に至っている。その中には、希望する就職ができず、新卒一括採用をはじめとした流動性に乏しい雇用慣行が続いてきたこともあり、現在も、不本意ながら不安定な仕事に就いている、無業の状態にある、社会参加に向けて支援を必要とする状態にあるなど、様々な課題に直面している方がいる。また、こうした課題に直面している方々の多くは、概して能力開発機会が少なく、企業に評価される職務経歴も積めていない、就職活動の度重なる失敗により自分に自信が持てない、現状維持が精一杯で今後の展望を抱けない、正社員を諦めているなど、就職活動に当たって様々な課題を抱えている。

こうした状況を踏まえ、就職氷河期世代への支援は喫緊の課題であることから、政府は、経済財政運営と改革の基本方針 2019(令和元年6月 21 日閣議決定)において「就職氷河期世代支援プログラム」を定めるとともに、当該プログラムを着実に実行するため、関係府省会議において「就職氷河期世代支援に関する行動計画 2019」(令和元年 12 月 23 日決定。以下「行動計画 2019」という。)が取りまとめられた。

また、厚生労働省においても、厚生労働大臣を本部長とする「2040 年を展望した社会保障・働き方改革本部」において、「厚生労働省就職氷河期世代活躍支援プラン」(令和元年5月 29 日決定。以下「支援プラン」という。)を策定し、就職氷河期世代が抱える固有の課題や今後の人材ニーズを踏まえつつ、個々人の状況に応じた支援により、正規雇用化をはじめとして、同世代の活躍の場を更に広げられるよう、3年間で集中的に取り組むこととされた。

山口県においては、行動計画 2019 及び支援プランに基づき、県内の関係機関(経済団体、労働団体、支援機関、市町、行政)を構成員とし、県内の就職氷河期世代の活躍支援策をとりまとめ、進捗管理等を統括する「やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」(以下「やまぐちPF」という。)を令和2年8月 28 日に設置した。

また、やまぐちPFにおいて「やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラン」(以下「やまぐち支援プラン」という。)を策定し、就職氷河期世代の方々が活躍の場を更に広げるために、県内の社会気運を醸成し、好事例の横展開を図りつつ、各界が一体となって、やまぐち支援プランに基づく各取組を継続的に推進していくこととする。

2. やまぐち支援プランの計画期間及び進捗管理

やまぐち支援プランの計画期間は、令和2年8月28日～令和5年3月31日までとする。

やまぐち支援プランの着実かつ効果的な推進を図るため、個々の取組や進捗状況をやまぐち PF 事務局にて把握するとともに、取組の進捗を踏まえた今後の施策展開の方向性等を協議するため、毎年度やまぐち PF 設置要領の5に規定する会議を開催し、内容を公表する。なお、その進捗状況等を踏まえ、必要に応じて計画内容を見直すこともあり得る。

3. 支援対象者

やまぐち支援プランにおいては、次の①～③に掲げる方々を支援対象者とする。支援に当たっては、就労を希望される方には正社員化及び正社員就職の実現を目指すものであるが、個々人の希望や意欲・能力に応じた雇用形態や待遇の実現及び社会参加へ向けた支援が図られることや、①～③の類型にかかわらず各支援機関が連携して取り組むことが重要である点に留意する必要がある。

①不安定な就労状態にある方

- ・正規雇用を希望しながら非正規雇用で働いている方
- ・前職が非正規雇用で、正規雇用を希望する失業中の方など

②長期にわたり無業の状態にある方

- ・無業で家事も通学もしていない方のうち、就職などに向けた取組への意欲が認められる方など

③社会参加に向けた支援を必要とする方(ひきこもりの方や生活困窮の方など)

- ・ひきこもりの状態にある方、生活困窮に陥っている方など、就労支援だけでなく、保健医療や福祉的な支援を必要としている方

4. 山口県の現状と支援の方向性

総務省の「就業構造基本統計調査(2017年)」を基にした推計¹によると、山口県内における支援対象者の現状については、①不安定な就労状態にある方 3,700人、②長期にわたり無業の状態にある方 3,399人と推計している。③社会参加に向けた支援を必要とする方については、支援対象者個人ごとに抱える事情や状態が異なり、必ずしもただちに就労に向かうことが本人にとって望ましいとは限らず、就労支援の対象として数量的にとらえることにそもそもなじまないことから推計対象としていないが、今後、やまぐち支援プランの期間内で支援対象者のニーズを明らかにしていくこととする。

これらの方々の当面の目標は、働くことや社会参加など多様であり、また生活の基盤を置く地域の実情も多様であることから、個々人の状況に応じた支援メニューを積極的に届けていかなければならない。そのためには、当事者やその家族の置かれている状況やニーズをしっかりと受け止めるという姿勢を社会全体に浸透させるよう取り組んでいくことが不可欠である。

支援対象者である「不安定な就労状態にある方」、「長期にわたり無業の状態にある方」、「社会参加に向けた支援を必要とする方(ひきこもりの方や生活困窮の方など)」は明確に区分できない場合も想定され、その状態も時とともに変化していくものであることから、当事者とその家族を中心とした柔軟な支援を行うためには、関係機関が連携して、多様で複合的な課題やニーズに対応する必要がある。

これらを踏まえ、就労や処遇の改善、社会参加を促す中で、必要な人に必要な支援が届く体制を構築することなどに、やまぐちPFのみならず、他の関係機関とも連携して取り組んでいくこととする。

¹ 資料出所：総務省「就業構造基本統計調査(2017年)」

JILPT「若年者の就業状況・キャリア・職業能力開発の現状③」

・「不安定な就労状態にある方」：現在非正規雇用で働いており「現職の雇用形態についている理由」について「主に正規の職員・従業員の仕事がないから」と答えた者

・「長期にわたり無業の状態にある方」：無業者のうち求職活動をしていない者で、卒業者かつ通学していず、配偶者なしで家事を行っていない者。就業構造基本統計調査の公表値ではないため、JILPTが特別集計したデータを利用している。

5. 目標、KPI²及び取組

(1) 不安定な就労状態にある方

【目標】

正規雇用を希望していながら不安定な就労状態にある方について現状よりも良い処遇を目指すため、支援対象者の正規雇用者数を 2,040 人³増やすことを目標とする。

【KPI】

項目	KPI
ハローワーク紹介による正社員就職件数	1,800 件
キャリアアップ助成金活用による正社員転換数	700 人
山口しごとセンター利用者における就職決定数	514 人

【取組】

(相談体制の充実)

ハローワーク宇部に「キャリアアップ応援コーナー(就職氷河期世代専門窓口)」を設置し、専門担当者で構成するチームによる個別支援によるマッチングの促進及び職場定着を図る。

【山口労働局】

専用窓口を設置しないハローワーク相談窓口にて、相談者が就職氷河期世代対象者であるか判断を行い、対象者に関しては助成金をはじめとする積極的な支援に対応できる体制を組み、多様なニーズにあわせた就職支援を行う。

【山口労働局】

国と県の業務を一体的に実施する「山口しごとセンター」において、専任のキャリアカウンセラーによるキャリアカウンセリングから就職支援サイト等による情報提供、職業紹介、就職後のフォローアップまでのサービスをワンストップで提供する。

【山口労働局、山口県】

² KPI： 重要業績評価指標 (Key Performance Indicator) の略。目標の進捗を把握するための指標。

³ 2,040 人： 総務省「就業構造基本統計調査 (2017 年)」等より
「不安定な就労状態にある方」山口県 3,700 人 / 全国 541,700 人 × 100 ÷ 0.68%
30 万人 (国の目標) × 0.68% = 2,040 人 (山口県の 3 年間の目標)

(職業訓練の実施・強化、スキルアップ支援)

「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」の支援対象者個々人のニーズに応じた情報提供、アドバイス及びあっせんを行う。

【山口労働局】

離職者、求職者、在職者それぞれのニーズに対応し、安定就労に有効な職業能力等の習得を目指す公的職業訓練(ハロートレーニング)の実施等によるスキルアップや新たなキャリアへの挑戦を支援する。

なお、訓練コース等の設定に当たっては、正社員就職のために資する内容とするよう配慮する。

【山口労働局、山口県、独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構】

(就職、正社員への転換支援)

支援対象者に対するマッチングイベント(企業の説明会、就職面接会、職場体験、職場見学、セミナー等)を開催(後援・共催を含む)する。

【山口労働局、山口県、中国経済産業局】

特定求職者雇用開発助成金(就職氷河期世代安定雇用実現コース)、キャリアアップ助成金等の企業支援策周知に努め、その活用による就職氷河期世代の正社員就職及び正社員転換を促進する。

【山口労働局】

就職氷河期世代を対象とした求人募集、正社員化を含む処遇改善、職場定着支援など受入体制整備(職場体験・実習等の機会確保を含む)、マッチングイベント等への取組について、業界団体や企業等へ要請する。

【山口労働局、山口県】

企業における就職氷河期世代を対象とした求人募集、正社員化を含む処遇改善、職場定着支援など受入体制整備(職場体験・実習等の機会確保を含む)等への取組を促進する。また、取組に必要な施策の提案を行う。

【山口県経営者協会、山口経済同友会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会】

就職氷河期世代を対象とした正社員化を含む処遇改善等に係る働きかけを行う。

【日本労働組合総連合会山口県連合会】

(2) 長期にわたり無業の状態にある方

【目標】

就業を希望しながら、様々な事情により求職活動をしていない長期無業の状態にある方については、働くことや社会参加を促す中で本人に合った形で支援を行う必要があることから、地域若者サポートステーション(以下「サポステ」という。)を中心とし関係機関と連携した職業的自立支援につなげることを目標とする。

【KPI】

項目	KPI
サポステにより実施した相談件数(福祉機関等への出張相談や関係機関からの依頼を受けての相談を含む)	4,500 件
サポステの支援により就職等 ⁴ につながった件数	546 件
サポステと地域の関係機関との連携体制の強化	市町 PF 等への参画

【取組】

(相談体制の充実)

サポステの支援対象年齢を 39 歳までから 49 歳までに拡大するなど相談体制を整備する。

また、福祉関係機関等へ出張相談において支援対象者を把握するとともに、支援対象者個々人の状況に対応したきめ細かな職業的自立支援につなげる。

【山口労働局、山口県】

(就労に向けた支援)

支援対象者に対するカウンセリングや職場体験、各種セミナーの開催等により、職業意識やコミュニケーション能力の向上を図る。

【山口労働局、山口県】

長期にわたり無業の状態にある方に係る就職等支援など、受入体制整備(職場体験・実習等の機会確保を含む)等への取組について、業界団体や企業等へ要請を行う。

【山口労働局、山口県】

⁴ 就職等： 「雇用保険被保険者資格を取得し得る就職」、「雇用保険被保険者資格が取得できない就職だが、資格を取得し得る就職に向けてサポステの支援が継続される就職」及び「公的職業訓練の受講」を指す。

長期にわたり無業の状態にある方に係る就職等支援など、企業における受入体制整備(職場体験・実習等の機会確保を含む)等の取組を推進する。また、それらの取組に必要な施策をやまぐち PF に提案する。

【山口県経営者協会、山口経済同友会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会】

働き方改革やワーク・ライフ・バランスの普及啓発等を通じ、多様な働き方の推進を図る。

【山口労働局、山口県】

(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方(ひきこもりの方や生活困窮の方など)

【目標】

当事者やその家族の希望に応じ、市町における居場所の整備、その他対象者の状態に合わせた支援を行うための多様な取組を推進し、社会とのより太いつながりが生まれることを目標とする。

【KPI】

項 目	KPI
就労準備支援事業実施福祉事務所	15 福祉事務所
ひきこもりの方等の相談窓口の整備	19 市町

【取組】

(ニーズの把握)

相談内容の分析などにより、社会参加に向けた支援を必要とする方のニーズを把握する。

【山口県、山口県社会福祉協議会】

(相談支援体制の充実)

社会参加に向けた支援を必要とする方やその家族が、お住まいの地域で容易に相談できる環境を整備するために、市町での相談窓口を明確化した上で、広報等により住民への周知を図る。

【山口県、山口県社会福祉協議会】

ひきこもり地域支援センターが、市町の窓口や関係機関に対する専門的なアドバイスをを行うとともに、ひきこもり状態にある方やその家族への取組を支援する。

【山口県】

各市町福祉事務所が実施する生活困窮者就労準備支援事業の取組に関する助言、情報提供を行う。

【山口県】

(相談支援に係る人材の育成、資質向上)

自立相談支援機関の相談支援員の資質向上のための養成研修やひきこもり地域支援センターによる支援者向けの研修会などにより、支援に係る人材の育成、資質の向上を図る。

【山口県、山口県社会福祉協議会】

(職場体験・見学、就労に向けた支援)

社会参加に向けた支援を必要とする方に係る職場体験や職場実習等の機会確保及び受入れ後の職場定着支援などの受入体制整備について、業界団体や企業等へ要請を行う。

【山口労働局、山口県】

社会参加に向けた支援を必要とする方に係る職場体験や職場実習等の機会確保及び受入れ後の職場定着支援などの受入体制整備に係る取組を推進する。また、それらの取組に必要な施策をやまぐち PF に提案する。

【山口県経営者協会、山口経済同友会、山口県商工会議所連合会、山口県商工会連合会、山口県中小企業団体中央会】

社会参加に向けた支援を必要とする方に係る受入体制整備(職場体験・実習等の機会確保を含む)等への取組について働きかけを行う。

【日本労働組合連合会山口県連合会】

(4) 全支援対象者共通の取組

【KPI】

項 目	KPI
県内全市町での市町 PF の設置	19 市町

【取組】

市町レベルのプラットフォーム(以下「市町 PF」という。)を形成し、支援に係る関係者間の情報共有を行う。また、市町 PF の活動活性化のため、好事例の横展開などの積極的な協力を行う。

【山口労働局、山口県】

やまぐち PF の取組や活動等について、市町や各団体の構成企業・団体等に積極的に周知・啓発を行うことにより、社会全体で就職氷河期世代の活躍を支援する気運の醸成を図る。

【全構成員】

支援対象者一人ひとりに各種施策や社会全体で支援するというメッセージを積極的に届けるため、あらゆる手段(メディア、SNS、WEB、イベント開催等)を活用し、家族、関係者も含め効果的に伝わる周知・広報策を展開する。

【全構成員】

6. やまぐち就職氷河期世代活躍支援プラットフォームと市町プラットフォームとの連携

やまぐちPFは、市町PFの効果的かつ円滑な運営のために、市町PFからの支援要請に対して適切に対応するとともに、好事例等の就職氷河期世代支援に関する情報についてはこれを共有し、双方緊密な連携を図ることとする。

7. 地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業の実施【別表】

【別表】

地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業一覧

実施主体	事業名
山口県	山口しごとセンター管理運営費
山口県	地域若者サポートステーション機能強化事業
山口県	就職・採用活動オンライン化緊急支援事業
下関市	就職氷河期世代等支援事業
宇部市	就職氷河期世代キャリアアップ支援事業